

災害時行動支援シート

連絡者 / 区長 吉田	連絡を受けた日時 10/15 (月) 9:52	地震情報 マグニチュード: 8.9 震度: 6強 ~ 7	対応可能職員: 6名 リーダー名: 野村 メンバー: 瀧本・市川・竹内 ・矢野・東村
連絡者との連絡方法 集会所の無線機	天候 晴	インフラ状況 通信: 電話繋がりにくい 電気: 全域停電のため 水道: ほぼ全域断水	
連絡を受けた者 危機管理課 西原、	緊急度 高・ 中 ・低		

STEP1

①タスク (課題)		
現在避難中の1区集会所の壁に亀裂がみられ危険なため、屋外へ避難しているが、代替の避難所を確保してほしい。		
②ゴール (解決)		
近隣の安全な避難所を石確認・確保し、避難してもらう。		
③制約条件・注意すべき事項		
対象者: 成人		
対象人数: 30名程度		
要支援者: <table border="1"> <tr> <td>高齢者・子ども (幼児・小・中・高)・妊婦</td> </tr> <tr> <td>障害者・その他 ()</td> </tr> </table>	高齢者・子ども (幼児・小・中・高)・妊婦	障害者・その他 ()
高齢者・子ども (幼児・小・中・高)・妊婦		
障害者・その他 ()		
<ul style="list-style-type: none"> 連絡手段は集会所の無線機のみ、定期的に連絡有り ケガ人なし 全員、自力移動可能とのこと 周囲道路状況不明 対応可能職員6名 職員同士の連絡手段なし、携帯電話繋がらない状態 車両使用可能、道路状況により不可になる場合あり 1区集会所は築30年程度との情報有り 		

STEP2

④アクション項目	チェック
1区集会所周辺の避難所を調べる	
地図を用意する	
避難所が確認できれば、職員を派遣し状況を確認	
使用できない場合を念、別の避難所もピックアップする	
避難所使用可能な場合は、その場で第1集会所へ向かい避難場所を連絡し、避難してもらう	
第1集会所より、本部へ無線機で避難所の使用可能な有無を連絡する	
第1候補使用できない場合は、第2候補へ確認依頼	
第1集会所へ立入り禁止の張り紙を貼る	
派遣された職員は道路状況等確認する	
避難所の鍵をすぐに入手できる場合は入手、できない場合はガラス割りに入る	
集会所からの連絡の際に、状況の情報共有をする	

STEP3

必要人数	誰が	⑤活動方法	タイムスケジュール
1	龍本	1区集会所周辺の避難所の確認 (複数箇所確認)	●
1	矢野	無線室で集会所との連絡対応	→
2	市川・竹内	第1候補地へ向かう	●
∵	∵	第1候補地使用可能な場合は、第1集会所へ向かい、本部へ連絡。周囲の状況も併せて連絡。	●
∵	∵	第1集会所、「立入り禁止」の張り紙を貼る	●
∵	∵	30名とともに、避難所へ向かう	●
∵	∵	避難所の開設	●
2	東村・瀧本	第1候補地使用不可の場合、第2候補へ向かい、「市川・竹内」と同じ動きを取る	

STEP1

タスクの確認とゴールの設定を行い制約条件・注意すべき事項を記入する。

STEP2

タスク・ゴール・注意すべき事項の3つから最適なアクション項目を設定。アクション項目を思いつく限り記入する。

STEP3

アクション項目のそれぞれを「必要人数」「誰が」「いつ」等の視点から「活動方法」に整理し、活動スケジュールを完成させる。